

地方CR活動

大阪府協会

児童養護施設「博愛社」に物品の寄贈をしました

大阪府協会（会長：石井雄三 住友生命大阪中央支社長）は、児童養護施設「博愛社」にデジタルカメラを寄贈しました。

寄贈式では、五十嵐剛理事（プルデンシャル生命大阪第七支社長）から河野光裕施設長に目録及び物品が手渡されました。

「個人情報の取扱いを厳格化する中で、スマホでの写真撮影は出来ないのが現状です。デジタルカメラの使用頻度はとても多くなっています。ご寄贈いただいたデジタルカメラは、子どもたちの日々の成長や思い出を記録する大切な道具として、大切に使用させていただきます。」と感謝の言葉を述べられました。

本協会は、今後も会員各位の協力のもと、社会貢献活動を継続していきます。

